

ウォーターリーマー用メンテナンス液 「WR-メンテ」液

メンテナンス実施例

■ 洗浄液槽内に白色汚泥状物が堆積



■ ポンプケーシング内部の固着物



**ウォーターリーマー使用後は
メンテナンスをお勧めします！**

- ウォーターリーマーの故障を防ぐため、使用後は「WR-メンテ」液でのメンテナンスをお勧めします。
- ウォーターリーマー本体内の循環路及びポンプを常にクリーンに保つことで、WR-5 液の残渣や白色汚泥状物が循環路及びポンプ内に詰まって本体循環部の故障を予防することができます。
- ポンプに白色汚泥状物が詰まって運転しなくなった場合にも「WR-メンテ」液を試してみてください。

ウォーターリーマー消耗品



メンテナンス液
「WR-メンテ」液











フィルターカートリッジ

処理液の pH とスラッジ溶解性

■ 「WR-メンテ」液はアルカリ性で、白色汚泥状物を溶解します。

pH 試験紙が青色に変化していることを確認してからメンテナンスを実施してください。

	pH			
	3.2	5.9	8.8	12.1
pH 試験紙の色				
「WR-メンテ」液の様子				
スラッジ溶解の様子	× 溶解せず	△ 一部溶解	○ 溶解	○ 溶解

Q & A

◆Q. どんなときに使う？

- ◇A1. ウォーターリーマーで金型の冷却水路内を循環した後、WR-5 液をウォーターリーマー本体の循環路及び洗浄液槽内から排出し「WR-メンテ」液を循環させてメンテナンスを行なってください。
WR-5 液の残渣や白色汚泥状物が循環路及びポンプ内に固着・堆積することによるウォーターリーマー本体の循環路及びポンプの故障を防止します。
- ◇A2. ウォーターリーマー本体の循環路及びポンプ、金型配管内に白色汚泥状物が詰まってポンプが可動しないような場合、「WR-メンテ」液を洗浄液槽に移して一晩置いてください。
※白色汚泥状物が重度に固着していない場合には、ポンプ循環が回復します。
※白色汚泥状物が重度に固着している場合は、ポンプを分解しケーシングやインペラー等、白色汚泥状物が固着している部品を、「WR-メンテ」液を溜めた容器に完全に溶解するまで漬けて下さい。

◆Q. どうやって使う？

- ◇A. 処理工程は次のとおりです。
 - ①WR-5 液をウォーターリーマー本体の循環路及び洗浄液槽内から排出。
 - ②「WR-メンテ」液をウォーターリーマー本体の洗浄液槽内に移す。
(pH 試験紙を用いて「WR-メンテ」液がアルカリ性になっていることを確認する)
 - ③30 分間ポンプ循環した後、「WR-メンテ」液をウォーターリーマー本体の循環路及び洗浄液槽内から排出。
 - ④ポンプ循環による水洗で 10 分間 ×2 回循環を行なった後、水を排出して完了。

※洗浄液槽内に白色汚泥状物が堆積している場合には、出来るだけ白色汚泥状物と WR-5 液をすくい出してから「WR-メンテ」液を洗浄液槽に移してください。